

【大治町】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

＜測定日＞

2024年12月21日18時～19時

＜利用回線＞

インターネットプロバイダー回線

＜ネットワーク形態＞

ローカルブレイクアウト型

＜対象学校数＞

4校（小学校3校、中学校1校）

＜ネットワーク速度が確保できている学校数＞ ※補足資料1参照

2校中4校

＜総学校数に占める割合（％）＞

2校／4校=50％

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

児童生徒が使用するネットワークの帯域測定を実施した。帯域測定の実施場所は各学校の回線とし、令和6年12月に実施した。

また、児童生徒の端末からの通信速度測定も各校で実施した。

実施結果をもとに、課題のある学校の特定を行った。

今後、必要に応じて、校内フロアHUBやアクセスポイントの調査も実施する。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメント等の結果を踏まえ、課題のある学校については対策案を作成し、令和7年度より順次改善策を開始する。

対策を実施した学校については、回線速度測定及び端末の通信速度測定を実施し、改善されたことを確認する。

また、課題解決のために必要な機器の調達や回線契約の変更が必要な場合は、令和8年度予算要望を行う。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

既に課題が特定されている学校については、令和7年から順次改善策を実施する。

課題1：推奨帯域を満たしておらず、遅延が発生している場合

通信契約を変更するように調整する。

令和8年度予算に通信契約に要する費用を計上し、通信業者やネットワーク保守業者とのスケジュール調整をおこない、令和8年度に実施する。

課題2：端末側で通信速度の遅延が発生している場合

随時、アクセスポイントの設定見直しをおこなう。

アクセスポイントの設定変更で解決しない場合は、校内フロアHUBの調査をおこない、令和7年8月までに配線経路の確認をおこない、設定変更を実施する。機器の変更を要する場合は、R8年度のプロアHUBの一部の借上更新と同時に最適化する。

大治町のKPIの達成率と目標値

項目	KPI	現状値 (年度)	目標値 (目標年度)
ネットワークの改善	無線LAN又は移動通信システム（LTE等）によりインターネット接続を行う普及教室の率	100% (R6)	100% (R6)
	端末利用に係る回線の速度を計測・把握した学校の率	100% (R6)	100% (R6)
	課題のある学校についてアセスメントを実施済の学校の率	100% (R6)	100% (R6) 達成済
	必要なネットワーク速度を確保済みの学校の率	50% (R6)	100% (R8) 実施予定

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校の割合	50%	50%	100%	100%	100%
アセスメントの実施有無	有	有	有	無	無
（アセスメントにより明らかとなった課題） ・4校中2校で推奨帯域を満たしていない。 （課題解決の方法・予定） ・回線業者に確認を行い、回線契約の見直しを進める。 （備考） ・回線契約の見直しを行い、ネットワーク機器について変更が発生する場合は、ネットワーク保守業者と調整し、調達時期や実施時期について併せて検討する。					

補足資料1

＜2024年12月 実測帯域測定結果＞

学校名	児童生徒数	推奨帯域	実測帯域	可否
大治中学校	996	698	831	可
大治小学校	871	647	858	可
大治西小学校	613	553	474	否
大治南小学校	582	538	454	否